

Ⅰ 今のわたしたちが未来の地球を守る



【出典】環境省「しゅってんこども環境白書 2015」を加工して作成

問Ⅰ AさんとBさんは、他の人のことを考えずに、ザル1ぱい分しかないそうめんを食べているので、Cさんは食べることができません。あなたがCさんだとしたら、どう思いますか。

問Ⅱ では、CさんもAさん、Bさんと一緒に楽しく食べることができるようするために、AさんとBさんはどのようにしたらよいと思いますか。当てはまるものに☑チェックしてください。

☐ Ⅰ まずは、お腹なかいっぱい食べる。お腹なかいっぱいになれば、それ以上は食べないので、Cさんは残ったものを食べることができる。

☐ Ⅱ Cさんも同じくらい食べることができるよう、他の人のことを考えながら、食べる。

☐ Ⅲ Cさんが食べることができるよう、AさんとBさんはがまんしてほとんど食べない。

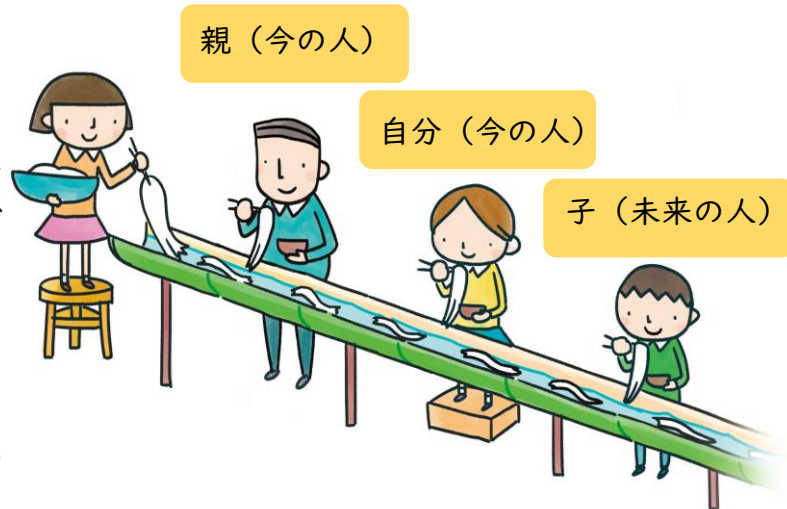
☐ Ⅳ その他 ()

わたしたち人間をはじめ、たくさんの生きものが生きていくための、バランスがとれた地球の環境は、長い時間をかけてつくられたものです。

しかし、わたしたち人間の活動によって、そのバランスが少しずつくずれ、地球環境問題が起こっています。

1 ページ目のそうめん流しの例でみたように、AさんとBさんが他の人のことを考えずに食べていたので、Cさんは食べることができませんでした。

もし、Aさんはあなたの親、Bさんはあなた、Cさんはあなたの子どもだったとします。今の人^{かんきょう}が未来の人^{かんきょう}のことに気づかず考えなしに活動することで、地球はバランスをくずしてしまい、大人になった未来のあなたやその子どもなど未来の人^{こま}は困ってしまいます。



【出典】環境省「こども環境白書2015」を加工して作成

それぞれが次の人のことに気づいて、考えながら食べると、今も将来も幸せに暮らせる（みんなおいしいそうめんを食べる）ことができるようになります。このように、将来にわたって多くの人が豊かに暮らせる社会を「持続可能な社会」と呼びます。

一人一人が少しずつ環境にやさしい行動を行い、みんなで協力して、未来の地球を守っていかなければなりません。まずは、みなさんも省エネ・省資源など身近なところから環境にやさしい行動を始めていきましょう。

省エネ・省資源を行うことは、特に地球温暖化を進めないための行動につながります。みんなが将来にわたって快適に暮らせるように取り組んでいきましょう。